

子どもたちの成長が花ひらく

よろこびや
うれしさを
ともに

SakuraSakuMirai Story



さくらさくみらい
SAKURASAKUMIRAI

子どもたちの成長が花ひらく

よろこびや うれしさを ともに

さくらさくみらいがめざすのは

子どもたち、保護者、職員

みんなの笑顔と幸せにあふれた

「おうちのようなほいくえん」。

そのために何よりも大切なのは

保育士や調理職員、

看護師みんなが

いつも明るい笑顔と

豊かな心で

子どもたちに

向き合えること。



「子どもたちと
深く関わる保育がしたい」
「ずっと安心して働きたい」
「自分自身も
大事にしながら過ごしたい」
「仕事を通して成長したい」

働く人の**さまざま**な思いに①
①

安心して楽しく仕事ができる環境や

細やかなサポート体制をしっかりと整え

一人ひとりの笑顔を応援します。





愛情を
たっぷりと注ぎ
あわてず
個性を伸ばす

子ども一人ひとりに深い愛情で寄り添い
その子らしい笑顔と成長を
あわてずゆっくりと開花させていく。
ここにはそんな保育があります。

大人の指示で動かすのではなく
おうちのようにのびのびと過ごせる場所で
優しく見守り、気持ちを受けとめながら
心を育てていく。

そうした日々の
丁寧で、あたたかな関わりを通して
子どもが自ら考え、気づき
行動できる力を
じっくりと伸ばしていきます。





守田亜希子 | 園長

パート勤務から始めて園長へ先生たちの「お母さん」になれました

最初は時間に自由のきくパートで入社。会社の保育方針や園長先生のあたたかな指導に感動して「担任としてもっと子どもと関わりたい」と思い、正社員になりました。主任を経て園長に就任し、尊敬する園長先生から学んだことをもとに、本部スタッフや他の園長先生にもいろいろ相談しながら、ゆとり時間をかけて園の保育や雰囲気作りに取り組んでいます。毎朝職員の様子を観察したり、各クラスを回っては折にふれ声をかけたりと、みんなが余裕をもって仕事ができるよう細かく気を配るようにしています。基本的にやりたいことにはまず挑戦してもらい、体験の中から自分で気づいてもらう自主性を大事にしています。最近は子どもたちだけでなく、職員みんなの「お母さん」になれてきた喜びをかみしめているところ。2017年に海外研修でニュージーランドを訪れ、とても楽しく貴重な体験ができました。子どもたちや先生たちとともに、私自身も成長していける職場です。

キャリアチェンジの不安も「さくらさくみらい」で吹き飛びました

幼児番組の美術制作として働くうちに保育士になりたいという目標ができました。資格を取って最初に勤めた職場では思うような保育ができず、悩んだ末に「さくらさくみらい」へ。子どもたちが心からリラックスして過ごしている姿や、男女の隔てなく一人の保育者として頑張れる環境が、力を与えてくれます。保育士→主任→園長とキャリアアップをし、転職を心配していた両親にも安心してもらえそうです。



萩原良 | 園長

フェアと見学で「ここなら」と直感プライベートも充実しています

就職フェアで本部スタッフの気さくな雰囲気になれ、実際に園を見学。保育士一人ひとりを大切にしていると感じられたのが入社のかっけです。忙しかった前の保育園とは違って、残業や持ち帰りの仕事も少なく、友達と会ったり趣味のマラソンができる時間も増えました。子どもたちにもゆとりと愛情をもって向き合えて、仕事もプライベートも心から楽しんでいます。



川島詩織 | 副主任

2回目の育休取得後 復帰しました！

体調が悪い時、嫌な職場なら休みたくなるものですが、さくらさくみらいは楽しくてちょっと無理しても来なくなるほど。妊娠中や産休明けも「大丈夫？」「お迎えの時間だから帰るなよ」とみんなにフォローしてもらって働き続けられました。互いのことを思いやる人間関係が、居心地の良さの秘訣だと思います。園長先生にも本部にも自分の意見を尊重してもらえるから、やりがいも大きいですよ。



住吉早苗 | 主任



山田あい | 園長

園長先生や周りの みんなに支えられ 仕事にも子育てにもフルパワー

幼稚園出身の私は、周りの先生方に保育園のことを一から教えていただきました。育児との両立に悩んで退職を考えた時も、園長先生の「子育てしている先生は強いから頑張ろう」という言葉が嬉しくて、壁を乗り越えることができ、園長へスキルアップできたのも周囲の応援のおかげ。みんなでカバーし合えるあたたかい環境で、新人の先生も、**②** **色々な**ことを吸収してもらえると嬉しいですよ。



渡邊千恵美 | 看護師

看護師としてのやりがいを 感じながら、おだやかな時間を 楽しんでいます

① **様々な**提案を行うことができます。看護師として必要とされるのは大きなやりがいですね。四季の行事をともに楽しむなど、心おだやかに過ごせる環境は今の私にとって理想的。人生で最も充実した時間を過ごせています。

本部のフォローで 仕事環境も改善 生涯の職場に選んで良かった

前職の保育園では難しかった「子ども一人ひとりとじっくり向き合う保育」がここにはあります。本部のスタッフに何でも相談できるのも心強いですね。園内の人間関係や保護者への対応などの問題にも、本部と職員が力を合わせて対処していけるんです。安心してずっと働ける職場に出合え、結婚して1児の父になった今、さらに自信をもって仕事に取り組もうと意欲が高まっています。



松岡雅之 | 準副主任

笑顔のサイクル

保育に関わる職員が笑顔で接すれば、子どもが笑顔になり、子どもの笑顔を見て保護者も自然と笑顔になります。そんな笑顔のサイクルの最初の一步は、職員全員が子ども一人ひとりとまっすぐ向き合えて楽しくいきいき働けること。だからこそ私たちはいつも「まず職員が第一」と考えています。



先生も保育園も大好き、毎日楽しいから笑顔になれる！



子ども

おうちのようなほいくえん

職員

仕事もプライベートも充実しているから心や体のゆとりが生まれ笑顔になれる！

保護者

子どものニコニコ顔に安心できるから笑顔になれる！

環境・制度・福利厚生

- ① さくらさくみらいでは、職員が働きやすく、常に笑顔でいられる環境づくりに力を入れています。
さまざまな面から手厚くサポート。自分の生活を充実させながら、楽しく保育に取り組みます。

待遇

- 完全週休2日制
- HAPPY賞与(春季賞与)
- HAPPY休暇(年次有給休暇の取得奨励制度)
- 勤続祝い金制度
- 退職金制度 ※勤続年数の要件あり
- 社宅制度 1人暮らしを手厚くサポート
- 例年年間休日120日以上 1時間単位での有給休暇利用可能
- 有給休暇取得促進
- 夏休み3日
- 提携先の福利厚生施設が利用可能
- 育児休暇・産前産後休暇

ケア

- 臨床心理士・産業カウンセラーによるセルフケアトレーニング・カウンセリング
- 本部スタッフによる園巡回 & 相談対応あり
- 各種ハラスメント防止のために「ハラスメント啓発委員会」や弁護士直通「ヘルプライン」の設置
- 人間ドック補助・インフルエンザ予防接種補助
- 相互評価制度の導入

プライベート

- 誕生月に選べるギフトをプレゼント
※入社3ヶ月以降の正社員対象



私たちが 大切にすること



さくらさくみらいの保育理念

子ども・保護者・職員の
笑顔あふれるあたたかい
「おうちのようなほいくえん」

さくらさくみらいの保育方針

「愛情をたっぷり注ぎ あわてず個性を伸ばす」

さくらさくみらいの保育目標

「心身ともに強い子ども」
「明るく元気な子ども」
「考える力をもつ子ども」
「思いやりのある子ども」

子どもたちの**③**明るい未来のために、さくらさくみらいが
できること、**つないで**あげられることを精一杯伝えて
いきたいと考えています。強く、優しく、美しく、そして
健やかなる成長をサポートします。

■ さくらさくみらいの園章



さくらさくという言葉から連想される、子どもの成長が
花開く、喜びや嬉しさと「子ども・保護者・職員」三者の
笑顔が満ちた保育園になるようにという願いを3枚の
ハート型のさくらの花びらと笑顔に表現しています。また
整列した美しさではなく、子どもたちや職員のそれぞれの
「個性」の美しさを大切にしたいという想いを象って
います。

さくらさくみらいの保育環境

「おうちのようなほいくえん」

無垢の木をふんだんに使い、優しさとおもひやりをもって
子どもたちをお預かりいたします。また安心して生活できる
ために、セキュリティーや安全環境も強化し、子どもたちを
迎えています。

さくらさくみらいの保育

「子どもが主体」

子ども一人ひとりが自分の感情や意志を尊重され、自分で
意思決定し、行動していくこと、すなわち「自分のすることは
自分が決める」ということです。保育者がそれを見守り、
支えていくことが大切です。保育者が決めたことをやらせる
のではなく、子どもの出すサインをキャッチして、関わりや
環境を工夫し、自己選択を促しながら、あたたかく応答して
いきます。

さくらさくみらいの食育

「食べることで生きること」

健康な心と体を育てるためには、望ましい食習慣を形成する
ことが重要だと考えます。すべての園で本部の栄養士が
策定したメニューで園内調理を行っています。季節の食材
をふんだんに使い、直接食材に触れ、年間の行事に合った
食事をし、保育者やお友達と和やかな雰囲気の中で、
食べる喜びや楽しさ、食への感謝を伝えていきます。



さくらさくみらいの取り組み

プロジェクト PROJECT

「たいせつなこと」「みんなの保育指針」作成

当社が10年目の節目を迎えたこと、保育指針の改定もあり、創業以降大切にしてきたこと、これから先、大切にしていきたいことを全職員同じ想いをもち続けことができるように『たいせつなこと』『みんなの保育指針』を作成しました。『たいせつなこと』には「愛情の貯金」「子どもが主体」「遊び心を大切に」等、全部で8つのポイントに分け、保育に関わる際に大切にしてほしいことを掲載しております。『みんなの保育指針』は、さくらさくみらいの保育のノウハウを詰め込んだ一冊となっています。また、携わった園長先生と本部スタッフによる巡回を行っています。



研修 TRAINING

姉妹園への研修

近隣に姉妹園がありますので、各園の良い所を学びに交換研修に行っていたことがあります。

キャリア別研修

各階層に分かれて、保育に関する内容や人材育成に関する内容など、キャリア別のスキルアップに繋がる^③研修を行っています。

外部講師による研修

保育に携わっている外部講師の方より、今現場で求められていること、保育のスキルアップのお話や、実践に役立つ研修がございます。

産業カウンセラーによる ヒューマンスキルアップ研修

働く中で、モチベーション管理や、周囲とのコミュニケーションの取り方、ヒューマンスキルアップに繋がる^③研修を行っています。



プロジェクトから生まれた

教育プログラム PROGRAM

- ③ Children Learn in Play(子どもたちが遊びの中で学ぶ)の頭文字をとってCLiP。子どもたちの非認知能力と認知能力の相互の繋がりを重視しながら学ぶ当社独自の乳幼児教育プログラムです。机に向かい、計算や読み書きを習う「学習」とは異なり、遊びを通して体験しながら「ことば・もじ」「かず・かたち」等の学びの基礎に触れていきます。また、楽しみながら体を動かす「うんどう」あそびでは、遊びを通して体幹や身体能力を伸ばしていきます。



かず・かたち

日々の保育活動の中にある「かず・かたち」への興味や関心を大切に育みます。例えば、栽培の場面では、数や量、比較・測定など様々な分野を総合的に経験できる機会になります。



ことば・もじ

絵本の読み聞かせがきっかけで、手紙のやりとりに興味をもったことから始まった「郵便屋さんごっこ」のように、遊びの中で育まれる表現や文字・語彙を獲得する機会を大切にします。



うんどう

子どもたちが無理なく楽しみながら、自然とお腹や腕、脚の力等を鍛え、体のバランスを保つことにより運動機能を育みます。普段の保育に取り入れられるものがたくさんあり、保育の幅も広がります。

園・職員をサポートする 本部の体制



運営ユニット / 保育ユニット / 運営企画ユニット / 行政渉外ユニット

園と本部の懸け橋となるチームです。「笑顔で子どもたちと向き合えるように…」「安心して仕事ができるように…」専門的なことから人間関係の悩みなど、みなさんに寄り添いサポートしていきます。一人ひとりの向上心を応援できる環境も用意しています。私たちと一緒に園をつくっていきましょう。

総務・労務ユニット / 財務・経理ユニット / 事業開発ユニット PRユニット / IRユニット / Web・マーケティングユニット / 内部監査室

総務・労務ユニット、財務・経理ユニットでは、安心して長く気持ちよくご勤務いただけるサポートをいたします。長くご勤務いただくと、産休や育休などのライフイベントやケガをしまったり、いろいろ^②なことがあります。少しでも不安がとりのぞけるよう、その都度密にコミュニケーションを取っています。事業開発ユニットでは、園全体の設備面のサポートを行っており建物に何か不具合があった際はすぐに提携企業と連携をして子どもたちが安全に過ごせる環境をつくっています。社内外におけるコミュニケーションの活性化を図って活動しているのがPRユニット、IRユニットです。さくらさくみらいの魅力、強みを発掘し、HP・社内報などを通じて広く伝えています。

採用ユニット

「ほいくえん」と「あなた」の赤い糸を結ぶキュービットのように…問い合わせから入社まで、出合えてよかったと思える道と一緒に考えていきます。入社後もあなたの「笑顔が続くように…」「納得のいくキャリアを築いていけるように…」サポートいたします。

自分の笑顔でみんなの笑顔と幸せが広がる
ここはそんな保育ができる場所。
子どもたち、仲間たちとの
心のつながりを感じながら
ともに成長しませんか。





さくらさくみらい

SAKURASAKUMIRAI

www.sakura-39.jp